

あかるいまち21

No.1410 2021年6月22日組合員活動推進課 082-532-1264

	6月	2021年度
組合員ふやし	69人	302人
出資金ふやし	443万円	2,536万円
純増	△184万円	△1,085万円

6月19日(土) 2021年度 第66回通常総代会が行われました。

今年度は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対応で縮小（時間短縮と書面議決書による議決権行使へのご協力）した開催となりました。参加者は56名でした。

藤原理事長は、冒頭のあいさつで、2020年度はコロナ禍の中、外来患者が激減する事態の中で、「私たちの事業所を守ろう」を合言葉に特別増資運動が取り組まれ、「いっせい訪問行動」「生協強化月間」でも大きな前進をつくり組合員さんに力強いエネルギーを感じた一年であった、「75歳以上医療費一部負担金2



倍化」アンケートに取り組み、本当に切実な声を頂いた、この声を無駄にできないという思いで記者会見をひらき、社会に訴えたこと、そして引き続き患者・組合員・住民のいのちと暮らしを守る運動を進めていくと決意を表明し、最後に、全職員の奮闘の成果で厳しい状況下で法人として黒字を出したこと、今年度は新たに3人の常勤医師と3人の研修医を迎え入れ、さらに医療の質を高めたい。当生協の理念である「ともにいのちを大切にし、みんなが健康で安心して暮らせる社会をつくる、協同の力で、いのち輝く社会をつくる」決意を表明いたしました。そして、大野専務が提案した総代会の第1～7号議案はすべて賛成多数で採択されました。



最後に特別アピール文「新型コロナウイルス感染症のまん延を抑え込めない政治をただし、すべての人びとの命と暮らしを守る人権としての社会保障を実現しよう。」を己斐支部の中原総代が読み上げられ、大きな拍手で採択されました。